

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	高橋	千秋 (民主)	佐藤	泰三 (自民)	藤本	祐司 (民主)
理事	橋本	聖子 (自民)	伊達	忠一 (自民)	円	より子 (民主)
理事	脇	雅史 (自民)	西銘	順志郎 (自民)	弘友	和夫 (公明)
理事	大石	正光 (民主)	水落	敏栄 (自民)	渡辺	孝男 (公明)
理事	小林	元 (民主)	山本	順三 (自民)	紙	智子 (共産)
	秋元	司 (自民)	喜納	昌吉 (民主)	大田	昌秀 (社民)
	魚住	汎英 (自民)	小林	正夫 (民主)		(18. 1. 20 現在)

(1) 審議概観

第164回国会において、本特別委員会に付託された法律案はなかった。

また、本特別委員会付託の請願1種類1件を採択した。

〔国政調査等〕

第163回国会閉会後の平成17年12月6日、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査を行い、沖縄振興開発金融公庫の在り方、在日米軍再編協議中間報告に関する認識、米海兵隊司令部の移転経費負担と国内法との関係、プーチン大統領の訪日と日ロ首脳会談の成果、嘉手納飛行場における在沖米軍訓練の移転措置と騒音軽減の関係、SACO最終報告と在日米軍再編協議中間報告との整合性などについて質疑が行われた。

第164回国会開会後の3月10日、沖縄及び北方問題に関しての施策について、小池内閣府特命担当大臣、麻生外務大臣から所信を聴取した。また同日、第163回国会閉会後の1月11日から同月13日に実施した沖縄の振興開発及び基地問題等に関する実情調査のための委員派遣について、派遣委員より報告を聴取した。

3月23日、予算委員会から委嘱された平成18年度内閣府(内閣本府(沖縄関係経費)、北方対策本部、沖縄総合事務局)予算等の審査を行い、普天間飛行場移設予定地を辺野古沖合案から沿岸案に変更した理由、米軍施設が返還された場合の借地料に代わる補償措置の内容、米軍基地の存在が沖縄経済に及ぼす影響、沖縄で展開する観光リゾートについての具体的施策、沖縄科学技術大学院大学の設置意義と開学の時期、北方領土周辺海域における海難事故防止措置、北方領土返還の取組に向けた地元の再構築提言に対する受け止め方、北方四島のロシア人に対する医療支援拡充などについて質疑を行った。

3月24日、沖縄及び北方問題に関しての施策について質疑を行い、政府側の2+2の中間報告の基本的な方針の意味付け、在沖海兵隊のグアム移転経費について我が国が負担する法的根拠、在日米軍再編の最終報告に向けて地元意見を尊重して調整する

可能性、普天間飛行場の移設に伴う新たな基地交付金の検討の有無、沖縄県への外国人観光客の受入策と離島における観光振興策、離島における救急患者のヘリコプター搬送の現状とドクターヘリ導入についての見解、美ら島ブランド検討会議における協議内容、在沖海兵隊のグアム移転に普天間飛行場の海兵隊員を加える必要性、今後の北方領土返還運動の方向性と民間団体との連携についての所見、北方領土隣接地域振興等基金の目減りした運用益の活用策と隣接地域振興策の課題、北方四島における日本人墓地清掃活動についての見解などが取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成17年12月6日(火)(第163回国会閉会後第1回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 沖縄振興開発金融公庫の在り方に関する件、在日米軍再編協議中間報告に関する認識に関する件、米海兵隊司令部の移転経費負担と国内法との関係に関する件、プーチン大統領の訪日と日ロ首脳会談の成果に関する件、嘉手納飛行場における在沖米軍訓練の移転措置と騒音軽減の関係に関する件、SACO最終報告と在日米軍再編協議中間報告との整合性に関する件等について小池内閣府特命担当大臣、麻生外務大臣、嘉数内閣府副大臣、金田外務副大臣、木村防衛庁副長官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕西銘順志郎君(自民)、喜納昌吉君(民主)、渡辺孝男君(公明)、紙智子君(共産)、大田昌秀君(社民)

○平成18年1月20日(金)(第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成18年3月10日(金)(第2回)

- 沖縄及び北方問題に関するの施策に関する件について小池内閣府特命担当大臣及び麻生外務大臣から所信を聴いた。
- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成18年3月23日(木)(第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成十八年度一般会計予算(衆議院送付)
- 平成十八年度特別会計予算(衆議院送付)
- 平成十八年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(内閣府所管(内閣本府(沖縄関係経費)、北方対策本部、沖縄総合事務局)及び沖縄振興開発金融公庫)について小池内閣府特命担当大臣から説明を聴いた後、同大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕水落敏栄君(自民)、藤本祐司君(民主)、渡辺孝男君(公明)、紙智子

君（共産）、大田昌秀君（社民）

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成18年3月24日（金）（第4回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 沖縄及び北方問題に関する施策に関する件について麻生外務大臣、小池内閣府特命担当大臣、金田外務副大臣、嘉数内閣府副大臣、平井内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕山本順三君（自民）、小林元君（民主）、渡辺孝男君（公明）、紙智子君（共産）、大田昌秀君（社民）

○平成18年6月14日（水）（第5回）

- 請願第1352号は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定した。
- 沖縄及び北方問題に関する対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。